

令和7年度 第2回 篠原小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年7月2日（水） 10時00分～11時30分
- 2 開催場所 篠原小学校 会議室
- 3 出席委員 鈴木 直樹、脇本 和義、森下 晃司、辻村 栄子、石津 正貴、
佐野 みなみ、寺田 将人、野澤 要子
- 4 欠席委員 山本 学
- 5 オブザーバー 長谷川 光洋（篠原協働センター）
- 6 学 校 今田 徹（校長）、藤井 早苗（教頭）、林 裕一（主幹）、
岩上 直人（CS担当教職員）、中島 和美（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 中島 和美
- 9 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、鈴木直樹委員が、本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

10 協議事項

- （1）授業や外国人取り出し指導についての感想、意見
- （2）学校の抱える課題と改善策

11 会議記録

司会の藤井から、委員総数9人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

- （1）授業や外国人取り出し指導についての感想、意見、および（2）学校の抱える課題と改善策

外国人指導担当教諭の山崎和行から、外国人取り出し指導の様子や課題について説明があり、主幹の林から授業における指導方針や学校の抱えている課題について説明があった。その後10時20分～10時50分まで南校舎の授業を参観し、委員から以下の通りの意見があった。

- ・課題になっているような、歩き回っている児童は見られなかった。先生方が授業に集中できる環境を工夫されているのだと感じた。（寺田委員）
- ・水泳の授業ではプールは清潔だと感じたし、子供たちは水筒持参で授業に臨む等安全面に配慮されていた。どの授業も工夫されており、授業参観だけでなく今日のような普段の授業の様子を保護者に見てもらふ機会があっても良いと思う。（佐野委員）
- ・初めてこの時期の1年生の様子を見ることができたが、きちんと先生の言うことを聞くことができている、この時期でも信頼関係ができていると感じた。靴箱や荷物置き場が整頓されており指導が行き届いている。（石津委員）
- ・子供の興味を引き、理解しやすいよう工夫された授業が行われている。発表のあとに友達に「いいですか」と意見を求めて認めてもらうことで肯定感を得られて良いと思う。（辻村委員）

- ・どの教室でも工夫された授業が行われており、子供たちがそれに応えている様子を見ることができて感心した。(森下委員)
- ・外国人指導については、授業についていけない理由が言葉の問題なのか、発達が理由なのかの判別が難しく、先生方もどのようなフォローをすべきか判断に迷うこともあるだろう。また、外国人の子供に対するサポートは充実してきているようだが、保護者が外国人の場合、文化の違いや学校に対しての理解の違い等から対応に困ることが多いのではないかと。(脇本委員)
- 今年度から外国人就学支援員が配置され、週に2回来てもらっている。外国人の保護者の対応をしてもらい、学校側も保護者もお互い大変助かっている。(教頭)
- ・水泳の授業では、タブレットで動画を撮影して後で自分の泳ぎと手本を見比べるという活動をしていて、時代に合わせて授業方法がアップデートされており感心した。(野澤委員)
- ・発達学級の教室が狭く感じる。(野澤委員、石津委員)
- 教室にゆとりがあれば大きな教室を利用できるが、教室にゆとりがないと今ある教室を分割して利用することになる。また、発達の特性として狭い場所のほうが落ち着くという子もいる。(直樹委員、脇本委員、林(主幹))
- ・よく見ていると、教科書が出ていない子や何をしていたか分かっていない子はいたが、課題になっているような、席に座っていられなかったり歩き回っていたりする子はほとんど見られず、全体的にはよく集中して授業が受けられていた。先生たちは課題を把握し、どう対応すべきか指導を重ねているのだと思われる。
また、先生たちの黒板の字がとてもきれいで感心した。タブレットばかりでなくもっと板書も活用してほしい。若い先生はベテランの先生の話術や技術を学んで授業に活かしてほしい。(直樹委員)
- ・体育の際の着替えスペース等はどうなっているか。(野澤委員)
- 1年生は男女同じ教室、2年生以上は教室や特別教室、更衣スペース等を利用して男女別々に着替えている。教員は低学年では着替えを手伝ったりするが、皆、着替えに利用している教室には近付かない等、非常に気を付けている。(教頭、主幹)

(1)、(2)について協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

- ・石津委員より、学校支援活動について次の通り報告があった。
今年度新たなボランティア活動として、6年生の職業講話の講師をお願いしている。保護者やその他様々な職種の方16名に協力をお願いした。旗振り当番についてもPTAと相談しながら話を進めており、今後もニーズにあったよりよい支援活動を行いたい。
- ・司会から、次回会議は、令和7年12月3日(水)午前10時00分から会議室で開催する旨の報告があった。
- ・篠原協働センター長谷川氏より、今後の協働センターの行事の紹介(ポッチャ大会、工作教室等)、工事のため協働センターの利用制限がある旨の説明(8/18~8/29)、熱中症警戒情報発表時の施設利用停止の際には協働センター使用料は返金される旨の説明があった。